

From Jisuk Park:

テラー先生、大変役立つ内容・情報で大変勉強になります。高校と大学では法律が違うと言うのをもう少し詳しく教えていただけますでしょうか。

From Toshiko Parrish:

私も Park 先生と同じことを書こうとしていました。最後から2枚目のスライドをもう一度見せていただくことはできますでしょうか？

From Yoko Miwa/オレゴン日本語教師会:

テラー先生、法律が違うというのは、大学には「大人」の学生もいるからでしょうか

From YW:

テラー先生

どうもありがとうございました！

自閉症の学生とそうではない学生が同じクラスにいる場合。他の学生と同じ課題、アクティビティをやるのが、自閉症の子にとってハッピーだとは思わない。別立ての課題が必要で、成績評価もそれに沿ったものであり、かつ他の生徒にとっても納得できるものでないとフェアではないのではないかと思うのですが、そういう場合、どうしたらいいのでしょうか。

From Jotaro Arimori:

テラー先生、学生に望む行動を根気よく伝える、という旨のお話がありましたが、授業によって望まれる行動が異なる場合、学生が混乱するということはないのでしょうか。環境ごとに異なる行動を定着させることができるのでしょうか。

From Keiko Freeland:

テラー先生、生徒への行動される期待を、何に気をつけて辛抱強く話したらいいのでしょうか？ご教示お願い申し上げます。

From Dr. Sharon Fukayama, NBCT:

カルタ

From Jisuk Park:

テラー先生、何を期待しているのか根気よく伝えるというお話でしたが、大学での Accomodation はすべての学生が同じように学びを自分のものとしてできるように（結果的に同じ教育効果が得られるように）こちらの課題の出し方を変更することもありますし、障がいの特性によって教師が必要に合わせてやり方を変更することが大事な事かなと思いました。何を期待しているのか根気よく伝えるというのはそういうことも含めてこちらが何を期待しているのか、わかりやすく伝えるべきだということでしょうか。

From Keiko Freeland:

みやざき先生、5-7歳、7-12歳用のゲームのリストございますか？ノート取りきれませんでした。お教えてください。

From Tomoko Hoogenboom:

松崎先生、それぞれの生徒によって学び方が違うかと思いますが、そちらをサポートするためには、"individual learning support" ということになりますでしょうか。その場合、教員1人でどのようにできるだけ多くの生徒をサポートすることができるでしょうか。

From Toshiko Parrish:

Matsuzaki 先生、Thank you for your presentation. I am wondering if there's any actual activities that would work for High Schoolers? I would appreciate any sample games or goal oriented activities you know of.

From William Matsuzaki:

Hoogenboom 先生、

<https://developingchild.harvard.edu/resources/activities-guide-enhancing-and-practicing-executive-function-skills-with-children-from-infancy-to-adolescence/>

From Takami Taylor:

なかなかチャットでは、お答えするのは難しいのですが、法律に関してはこのような違いがあります。K-12-IDEAIDEA は条件を満たす障害のある生徒に、「無償での適切な公共教育」、必要なサポート、可能な限り、障害のない生徒と限りなく同じ学習環境を与えられる権利を保障。学校が責務を負う。

大学生-ADA、ADA504 は、障害者に対する、雇用、住宅、公共施設、教育、交通機関、通信手段、娯楽、施設化、保健サービス、投票、公的サービスへのアクセスといった分野においてあらゆる差別を禁止する法律です。

ADA504 は、政府から金銭的支援を受けている機関と、政府機関のサービスおよびプログラムにおける障害者差別を禁止。

大学生になると、障害を開示する、しないは自己判断となります。

障害を持つ学生でも、障害を開示し、サポートを受ける申請をしないと特別な配慮はもらえません。学生の自己責任。

From Tomoko Hoogenboom:

松崎先生、ありがとうございます。後ほどチェックしてみます。

From Jisuk Park:

Matsuzaki 先生、大変興味深いお話ありがとうございます。勉強になります。以前に高校の先生に伺った時、大学と高校は違う対応や配慮であった印象でしたが、

高校で課題の延長が必要な学生試験時間の延長が必要な場合、どのように対応されていますか。

From William Matsuzaki:

Parrish 先生, I have found that these types of activities have really helped with students who need work with EF. I've also had luck with the activities that Somos from Spanish have. I'll put the link in the chat. This is for HS Executive Dysfunctions. <https://46y5eh11fhgw3ve3ytpwxt9r-wpengine.netdna-ssl.com/wp-content/uploads/2015/05/Activities-for-Adolescents.pdf>

From William Matsuzaki:

<https://www.somoscurriculum.com/>

16:54:42 From Chisato Kojima:

Wei 先生 学習障害の詳細については学生が自己開示したのでしょうか。大学の方からはたいてい学習障害の詳細は開示されないのだからこのコースを開講する前にどのような事前準備（学生とのミーティングなど）が必要だったのでしょうか。教えていただけると嬉しいです。

From Toshiko Parrish:

Thank you so much, Matsuzaki-sensei!

From William Matsuzaki to Everyone:

Wong 先生, Extended time is always harder when there's not a school policy on how that is taken care of. I've seen it work best in high school when there's a system in place on what teachers should do when students who qualify for extra time.

From Takami Taylor:

>すべての学生が同じように学びを自分のものできるように（結果的に同じ教育効果が得られるように）

大学生に関しては、法律上は、「同じ結果を得られることは」は保障していません。そのクラスを内容を理解するために、必要なものを例えば教科書への平等なアクセスを与えないといけません。読めないなら、音声テキストなど。情報を処理するに時間がかかるなら、情報処理に必要な十分な時間を与えるなどです。

From Yukiko Schrock:

Wei s 先生、この2人だけの学生のクラスでは単位はふつうのReadingクラスと同じにとれるのでしょうか。どのように学校に認めてもらえたのですか。

From Chisato Kojima:

ありがとうございました。

From Charlotte Wesley-Musonda:

Very interesting presentations thank you! I would love to look at the materials the presenters shared. The "wheel", etc. would be great to look at in more detail. Would you mind sharing these materials with us? Thank you.

From Jisuk Park:

テーラー先生、ありがとうございます。「平等な教育効果」と書いたのですが、「平等なアクセス」ですね。ありがとうございます。

From William Matsuzaki:

Executive function wheel:

<https://storage.ning.com/topology/rest/1.0/file/get/940975946?profile=original>

From Jisuk Park:

松崎先生、ありがとうございます。勉強になります。

From Takami Taylor:

皆様、質問ありがとうございました。チャットはあとでお返しします。すみません。

From Yoshiko Saito-Abbott to Everyone:

https://padlet.com/ysaito_abbott/oqkw29rbqchqfx7w

From Kimiko Suzuki to Everyone:

Topic 1: Discuss the following case study from Matsuzaki sensei's talk.

What would you do? Who would you talk to? (10 minutes)

o It has become clear to you (in November) that several students in your 8th grade Japanese class are struggling with retaining the vocabulary and applying the grammar. Those students are also finding it difficult to focus and/or to organize their binder.

From Kimiko Suzuki:

Topic 2: Share your experiences on teaching students with ASD and/or learning disabilities. What worked well or didn't work? What kind of support would have been beneficial? (10 minutes)

From Kimiko Suzuki:

Please return to the main room after your discussion at 4:28 p.m. (Pacific time)

From Yoshiko Saito-Abbott:

Evaluation: <https://forms.gle/eayAnnmYje9p6fhq8>